

MITO ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

(2016-17年度 国際ロータリー・テーマ)



笠原水源 吐水口 (水戸市)

棚倉街道を歩く ~江戸時代の旅人を偲んで~

高沢 彰 (精神科医)

旧街道を歩いて旧跡を尋ね、江戸時代の旅人の気分を味わってみようと、「自走研」(クラブ公認同好会)の後藤直樹会長の発案に、おもしろそうなのでやってみようかと、軽い気持ちで手を上げました。その結果、旧棚倉街道を太田の鯨ヶ丘から徒歩で水戸城下に向かうという、やや無茶な経験をしたので、ご報告します。

当日は、自走研主要メンバーの鶴屋洋一郎会員と自転車には乗らない私の“少数精銳”3名でした。棚倉街道は、水戸から太田を経て磐城国棚倉に至る水戸藩主要街道の1つで、通商で多いに栄えたそうです。ちなみに、太田は水戸城に移る前の約440年間佐竹氏の居城でした。鯨ヶ丘と呼ばれる河岸段丘・舌状台地の上に築かれた町です。ここから久慈川対岸の額田宿を経て、那珂地区を南行します。車で移動すると、ほぼ349号線に沿って走ることになり、約20kmあまりでおよそ30分の距離、あっという間、なのですが……歩くとなると、かなり遠く、また、意外と起伏がある

る道のりでした。おかげに、大変活動的な会長の指揮下で、鶴屋会員も休日には自転車で遠出するという、まさに自走研の両巨頭といつしょ。棚倉街道に向かう前に、鯨ヶ丘の太田市内を5km周遊し、さらに額田城趾にも足を伸ばしたもので、なんと、私のfitbit(米国製の万歩計)は32km、445,944歩、歩行時間約7時間半という、過去最高の超絶記録を達成しました。

分かったことは、昔の人はすごかった、ということ。江戸時代には、誰でも旅人は1日8里から10里程度を歩いたそうで、通常の生活でも当たり前に半時や一時は歩くわけですから、少なくとも1里や2里は毎日歩いていたわけでしょう。翻って、現代人はどうでしょう？ 少なくとも私は1日せいぜい6千歩から8千歩、2～3kmがいいところです。おかげに食糧事情は上々と来ている……太るわけです。皆さん、ここまできついことは絶対しませんから、自走研で自転車や徒步で自然を味わい、歴史を感じてみませんか？

No. 16 2016・10・25

1951年3月6日設立
1951年3月15日RI認証

■事務所

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mitо-rc.jp/>

水戸ロータリークラブ

■会長 高原 裕 ■幹事 成田 浩明

■例会日
毎週火曜日・12時30分
常陽銀行本店8階



黒田総裁になって3年半。日銀は量・質そしてマイナス金利と異次元の金融政策を実施して、全力で物価安定目標2%を目指してきた。しかし当初の1年半こそうまくいったが、その後の2年はや

や政策の効果・持続性に疑問がもたれていた。こうした中、黒田日銀総裁は、これまで行ってきた3年半の金融政策を振り返り総括的な検証を行った。

検証結果を踏まえて、日銀が導入した新たな金融政策の枠組みは「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」(2016年9月21日)というもの。二つの柱がある。1つ目は「イールドカーブ・コントロール」と命名されたもので、短期金利(現在、政策金利部分に▲0.1%)と長期金利(10年物国債金利、現状おおむね0%)をこのほど新たに操作目標とし、長短2地点の金利を起点として、政策運営を行うとした。そして、今後必要な場合、さらに金利を引き下げるとした。もうひとつの柱は、「オーバーシュート型コミットメント」。オーバーシュートとは行き過ぎといった意味で、コミットメントは約束。通常の約束を超えた強い約束という意味。マネタリーベースの残高は、消費者物価指数(除く生鮮食品)の前年比上昇率の実績値が安定的に2%を超えるまで、拡大方針を継続するというもの。

私なりの所見を申し上げたい。まずは、日銀がやれることを総動員してデフレからの脱却を図ろうとしている姿勢は評価されるべきだ。とくに従来の政策の枠組みを変えたことは是とする。ただ、OBとして母行のよき理解者でいたいとは思うが、今の日銀の政策は、あまり評判がよくない。「無理してとんでもないひずみをため込むなよ」と思っている。長くやっかいなデフレから脱するために、将来のインフレ・リスクを身代わりにしてはならない。各論として3つ。まず第1に、今回の新たな枠組みには、常識を覆す大きなサプライズが2つあった。1

つ目は、長期金利を操作目標にしてしまったことである。今は国債の流通市場が縮小する中で日銀が最大の買い手となっているのでコントロールできるだろうが、今後、経済・物価の情勢が変わってきたとき、将来物価安定目標を実現しそうになった暁には相当シビアな操作目標になると思う。2つ目のサプライズは、いかに強力なコミットメントといえども、「実績値が2%の物価安定目標を安定的に超えるまでマネタリーベースを拡大する」と言ったのは初めてだ。政策とその効果が顕れるまでにはタイムラグがあるので、すなわち物価は上がり始めるとピタッと止まるわけにはいかないので、2%の手前で何らかのかたちで緩和策を卒業、あるいは出口戦略に向かわねばならないとされてきた。この点について、黒田総裁は「(それくらい)極めて強いコミットメント」と語った。第2に、日銀の極めて強い不退転の意気込みは十分伝わってくるが、この新たな枠組みを導入することによって本当に物価が2%まで上昇していく(効果がある)のか。「期待」に働きかける政策だから、人々がこれを疑った瞬間に、この政策は脆くも崩れてしまう。是非黒田日銀を信じて実現してもらいたいものだ。ただ、やみくもに信じればよいというのではなく、日銀としては少しでも実績を積み重ねていってほしい。そして、究極的には2%の物価安定目標を目指すとしても、例えばその過程では1%でもよしとするといった寛容な態度も国民側に必要ではないか。第3に、イールドカーブ・コントロールで適切な形成を促す、必要に応じ短期・長期ともにさらなる金利低下を促す、といつても、現状マイナス圏にある10年物国債の利回りを0%まで持っていくとすれば金融緩和の後退(縮小)、あるいは10年超の利回りを高めるのであれば金融引き締め、ととらえられかねない。また、操作目標を量から金利コントロールに変えたといつても量であるマネタリーベース拡大の方針は「めど」をして残すことであった。マネタリーベースの拡大はこれまでよりもより柔軟に対応するとのことで、増減はありうるとのことであった。このあたりの運営はとてもデリケートある

いは複雑なものにならざるを得ないと思うと共に、よほど丁寧に説明してもらわないと世の中には伝わりにくいのではないかと思う。
一番大切なことは、金融政策に過度に依存する

のではなく、まれにみる金融緩和状態のうちに未来の成長に向けた投資をいかに高めていくかである。

例会報告

10月第4例会

司会 井澤委員

◇ ゲスト紹介

常陽銀行産業研究所
チーフエコノミスト 尾家 啓之 氏

◇ 会長の時間

高原会長

第20回地区親善野球大会に出場された方々早朝からご苦労様でした。千波湖で開催された千波湖水質浄化のためのビオトープ造成事業には、沢山のロータリアンに参加いただきありがとうございました。又、ロータリー活動活性化のための、アンケートにご協力をいただきありがとうございました。そのアンケートに基づき、中期計画策定委員会が開催され、高尾・上田・根本・衣笠・長野各会員、成田幹事の、熱のこもった話し合いで、方向性が見えてきた感じがします。11月1日のガバナー公式訪問では、水戸R Cとしての方向性がご報告出来るのではと思います。始まったばかりではありますが、砂押会長エレクト・牧副会長までの3年計画でありますので、宜しくお願ひ致します。

第3分区チャリティー親睦ゴルフ大会は、80人以上の参加予定となりました会員の皆様のご協力に感謝いたします。

◇ 出席報告

岡崎委員長

会員数	出席数	欠席数	本日の出席率
116名	66名	50名	58.93%

前週訂正出席率 72.97%
前々週訂正出席率 77.48%

◇ 会員メークアップ

10/19 水戸R A C 上田 靖志、徳成 卓也、足立 修、秋山 現信

10/22 社会奉仕活動（ビオトープ）

磯崎 寛也、神尾圭太郎、上田 靖志、長野 久嗣、中村 昭彦、西 修、櫻場 誠二、高原 裕、田中 邦彦、徳成 卓也、砂押 憲正

10/22 地区親善野球大会

川崎 洋、白田 礼治、香嶋 貴、川名 信博、成田 浩明、根本洋一朗、荻原 武、大和田佳典、清水 洋一、篠崎 和則、但野 友久、横須賀良一、稻毛 一樹、土子 仁志、井澤 徹、横須賀 靖、薄井親一郎

10/23 R A 第2回会長幹事会

内藤 学、上田 靖志

◇ にこにこBOX

山口(政)副委員長
尾家啓之元会員……ご無沙汰しております。卓話させていただきます。

川崎会員……第2820地区親善野球大会で、見事準優勝致しました。

篠崎会員……横須賀靖さんの熱投と横須賀良一さんの名誉の負傷に敬意を表します。

白田会員……地区親善野球大会無事終わりました。ありがとうございました。

横須賀(靖)会員……地区親善野球大会惨敗いたしました。来年も頑張ります。

照沼会員……アメリカ15日の旅から無事戻れました。

本日の合計	6 件	30,000円
10月の合計	33件	183,000円
累計	190件	1,035,000円

◇ 財団BOX

高原 裕会員……ベネファクター献金(亡父のために)
\$1,000 102,000円 (累計 \$1,000)

清水 洋一	会員	財団の友献金
(第2回)	\$100	10,200円 (累計 \$1,200)
足立 修	会員	財団の友献金
(第10回)	\$100	10,200円 (累計 \$1,000)
この計	3 件	122,400円

◇ 米山B O X

幡谷 誠	会員	米山功労者献金
(第9・10・1回)	30,000円	(累計 1,010,000円)
井上 壽博	会員	米山功労者献金
(第10・1回)	20,000円	(累計 710,000円)
砂押 憲正	会員	米山功労者献金
(第7回)	10,000円	(累計 470,000円)
荻原 武	会員	米山功労者献金
(第9回)	10,000円	(累計 290,000円)
八文字典昭	会員	米山功労者献金
(第3回)	10,000円	(累計 230,000円)
この計	5 件	80,000円

◇ 幹事報告

成田幹事

- R.I.第2820地区交際奉仕セミナーが開催されます。
とき 12月4日(日) 登録 9:30
セミナー 10:00~15:00
ところ ホテルグランド東雲
つくば市小野崎488-1
講演 嶋村 文男氏 (東京東江戸川RC会長)
*2015~2016年度R.I.会長賞「ボリオの無い世界を目指す奉仕賞」受賞
登録料 6,000円
出席者 稲毛国際奉仕委員長、
ほか地区関係者
- 水戸ロータークラブ11月第1例会は、バーベキュー例会となっております。
「秋の味覚を音楽と共に～あなたの秋のこだわり なーに？」をコンセプトとして、企画されています。奮ってご参加ください。
とき 11月5日(土) 登録 10:00
例会・BBQ 10:30~15:00
ところ 戸田産業株 藤井川研修所
東茨城郡城里町下古内1829
会費 ロータリアン 5,000円

*ご返事を、本日までに上田ローターアクト委員長までお願い致します。

- クラブ中期計画策定委員会より、アンケートをお願いしております。会員の方々のご協力よろしくお願ひ致します。
- 今月は米山月間です。上期年会費に合わせて111名の方々より10,000円を頂き米山奨学会に送金致しました。目標金額にはまだ達しておりませんので、例会にて特別寄付献金をされてない会員はご献金をお願い致します。

~~~~~

10月は、米山月間です。

もともと1975年に、米山奨学事業への理解を深めていただくため、梅吉翁が逝去した日を含む4月22日~28日を「米山週間」と決定したことが始まりです。その後、ロータリー雑誌月間と重なっていたことや、事業報告書を各クラブに送付する時期の関係から、米山週間は10月に移行されました。1983年度からはロータリーの週間制度が「月間」となり、現在に至っています。

9月までの寄付金額は前年同期に比べて約800万円減少しておりますが、寄付累計学としては直近10年間のうち、3番目に高い金額です。これからも引き続き、ご支援ご協力をお願ひいたします。－ハイライトよねやま№199より－

 週報担当 衣笠 勤 委員

## 例会予告

11月8日(火)  
卓話「ロータリー財団月間に因んで」  
地区ロータリー財団委員会  
資金推進委員長  
野間 満氏 (筑西きぬRC)  
地区ロータリー財団委員会  
資金推進委員  
五十嵐久也 氏 (水戸東RC)

11月15日(火)  
卓話「DNAの傷は何を語るのか？」  
茨城大学理学部准教授薬学博士  
中村 麻子 氏

11月22日(火)  
卓話「実録！アメリカ大統領選挙」  
照沼 重輝 会員

…… 例会欠席の方は、4日前までに事務局までご連絡下さい。……